

# 2016年度入ゼミ課題

2016年度入ゼミ選考のための改題をお知らせ致します。

## ＜提出期限厳守＞

課題1、2の提出先：[mogaki@econ.keio.ac.jp](mailto:mogaki@econ.keio.ac.jp)

(件名は「入ゼミ課題」にしてください)

### 【課題① 提出期限 2月25日 24:00】

テーマ「世界観の経済行動への影響：アンケート調査による研究」

各自が世界観や経済行動について考えて具体的な研究テーマとタイトルを設定してください。そして、アンケート調査を行い、アンケート調査結果のデータに基づいた回帰分析結果と、その解釈を含むレポートが課題となります。ファイルの形式やタイトルは以下の通りに変換し、メールで提出して下さい。

A レポート(PDFまたはMS-Wordファイル)

B アンケート質問表(PDFまたはMS-Wordファイル)

C アンケート結果のデータと回帰分析結果(MS-Excelファイル)

\*レポートフォーマット：2000字以内(その他に表を2つまで、図を1つまで)

**\*最後のページに字数を書いてください。**

\*アンケートを取る人数は最低5人とします。(比較をする場合は、各比較対象のグループごとに5人以上です。例：A国とB国を比較する場合、両国5人以上ずつ)

\*ファイル名はファイル内容に対応するA～Cのアルファベットを最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。(例：「A YamadaTaro」)

※世界観の経済行動への影響のレポート研究のために、大垣昌夫・田中沙織「行動経済学」の教科書9章5節が参考になると思います。特に194ページで、世界観が「ひとつの人々の集団が生活を秩序付けるために用いている、現実の性質に関しての、認識、感情、判断に関する、基礎的な仮定と枠組み」と定義されていることを参考してください。

※回帰分析の方法および、解釈方法は、<http://keijisaito.info/econ.htm> あるいは、こちらにアップされているpdfファイル([http://keijisaito.info/pdf/excel\\_ols.pdf](http://keijisaito.info/pdf/excel_ols.pdf))内の齋藤経史氏

の説明などを参照してください。（齋藤経史氏より許可を得て掲載しています。） また、2月4日と9日の事前課題説明会のひとつの主要な目的は、MS-Excelによる回帰分析の方法の説明です。

## 【課題② 提出期限 2月25日 24:00】

テーマ「3年生のグループ研究(世界観が経済行動に与える影響)に、自分はどのように貢献できるか」

\*最後のページに字数を書いてください。

\*フォーマット：500字以内でPDFまたはMS-Wordファイル、ファイル名はDを最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。（例：「D YamadaTaro」）

## 【面接・グループディスカッション 3月11日】

（時間については課題提出後個別にお知らせいたします）

3月11日(金)には、三田キャンパスにて学生・教授面接とグループディスカッションを行います。時間やより詳しい情報については、①②課題提出のメールアドレスに連絡いたします。グループディスカッションの議題は事前に押せしますが、その準備のため、マイケル・サンデル（鬼澤忍訳、早川書房、文庫版あり）の『これからの「正義」の話をしよう』の第2、5、8章を読んで、功利主義、カントの倫理理論（義務論）、とアリストテレスの徳倫理について予習してください。

## 【今後の流れ】

